

研究構想

【教育目標】
○よく考える子 ◎思いやりのある子 ○たくましい子

【児童・生徒の実態】
○教師の指示を素直に聞き、よく努力をする。真面目。
●ルールを守ることより、自分勝手な楽しさを優先する。
●ルールやマナーは知っていても、実践につながらない。

【地域・家庭・教師の願い】
・社会的な役割と責任を自覚し、行動してほしい。
・あいさつや返事など基本的な生活習慣を身に付けてほしい。
・感謝や思いやりの心をもって豊かな人間性を育てたい。

【目指す児童・生徒像】
・基本的な生活習慣を身につけ、当り前のことを大切に、実践できる児童・生徒。
・集団や社会との関わりの中で、自分以外の人のことを考えて行動できる児童・生徒。

研究主題（案）
規範意識を高め、よりよい生き方を主体的に考える児童・生徒の育成
～小・中連携による日本の伝統・文化理解教育の体験を通して～

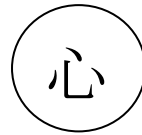
小 中 合 同 研 究

【伝統・文化理解教育】
・百人一首（小中連携）
・茶道（小中連携）
・友禅染
・和太鼓
・伝承遊び
・紙すき



【規範意識の高まり】
規範の理解
規範の納得
規範の実践

平成22年度の研究の重点
【道徳の時間】
～心情・判断力・
実践意欲と態度の育成～
・指導計画
・授業改善
・指導方法
・資料開発



研究方法

【日本の伝統・文化理解教育】 ・年間計画の精査、整備 ・小中で連携していく内容の充実	【道徳の時間】 ・研究授業 年3回 ・分科会グループ研究 ・心のノートの活用
--	---

検証方法

・児童、保護者による事前・事後アンケートによる変容を検討する。
・ワークシートや児童の行動を観察し、変容を検討する。